

2021 年電炉鋼材フォーラム

主催 普通鋼電炉工業会

《プログラム》

*普通鋼電炉工業会 TEL 03-5640-1122 FAX 03-5640-1125 <普電工 ホームページ <http://www.fudenkou.jp>>

コンテンツ	カウンター (目安)
<p style="text-align: center;">開会挨拶 (約 5 分) 普通鋼電炉工業会 品質管理委員会委員長 上道 雅丈</p>	00 : 00 ～ 05 : 00
<p style="text-align: center;">PR動画 : DENRO～循環型社会の未来へ～ (約 15 分)</p>	05 : 00 ～ 19 : 30
<p style="text-align: center;">最近の電炉鋼材の概況 (プレゼン 約 12 分) 普通鋼電炉工業会 品質管理委員会</p> <p>電炉業は、原料として市中や各種工場から発生するリターンスクラップを活用し、建設用の鉄筋棒鋼、形鋼、H形鋼、平鋼等を製造するリサイクル産業です。鉄鋼備蓄の進んだ我が国にとって、社会的・経済的意義の高い産業と言えます。当工業会からのプレゼンテーションとあわせ、電炉業の紹介 DVD を上映いたします。</p>	19 : 30 ～ 31 : 30
<p style="text-align: center;">講演 「資源パラドックス問題 ～今後の資源戦略～」 (講演時間 約 61 分) 立命館大学理工学部機械工学科教授 山末 英嗣 殿</p> <p>さまざまな素材の環境負荷を評価するに際しては社会科学的な広い視点からみた定量化が有効です。講演では、さらに自然科学系研究やものづくり教育など、これまで取り組んできたバックグラウンドの話も交えつつ、主要テーマとして、炭素のみに過度にとらわれず広い視点で将来を見据えた資源戦略を提案する、関与物質総量 (Total Material Requirement) という考え方を紹介します。</p>	31 : 30 ～ 92 : 30 (終了)